資料１

自然遺産登録に向けた今年度の取組の進め方

		18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
		暫定リスト提出後1年経過 → 現在		推薦書仮提出まで、残り1年半	暫定リスト提出後3年	アクションプランの短期目標期限（概ね当面3年程度）		
『推薦書』の検討・作成			○基礎的情報収集 ○作成準備 ○推薦書〔骨子案〕作成	○推薦書〔案〕検討～とりまとめ	○最終調整			
『管理計画（アクションプラン）』の検討・策定・運用			○基礎的情報収集 ○保全管理の検討・実施、運用開始 ○管理計画〔骨子案〕作成	○管理計画〔案〕検討～とりまとめ ○仕組みの運用（実践）、フィードバック	○最終調整			
上記に係わる検討・調整	地域連絡会議	● ● ●	○推薦書〔骨子案〕 ○管理計画〔骨子案〕	○ ○ ○ ○ ○推薦書〔案〕 ○管理計画〔案〕	最終調整・関係者合意（仮提出までにも地連開催、その後関係省庁会議など） ○推薦書〔決定稿〕 ○管理計画〔決定稿〕			
	科学委員会	● ● ●	●	○ ○ ○ ○	最終調整・関係者合意（仮提出までにも委員会開催、その後関係省庁会議など）			
	部会（外来等）		★	☆ ☆ ☆				
保護担保に関してとるべき措置措置	国立公園再検討		検討作業					
	鳥獣保護区指定		検討作業					
	森林生態系保護地域	地域設定	保全管理計画策定	適切な保全管理の実施				

▲暫定リスト提出
△推薦書・管理計画〔骨子案〕
△推薦書・管理計画〔案〕
△推薦書・管理計画〔最終案〕
▲9月推薦書仮提出
△推薦書・管理計画〔決定稿〕
▲2月【遺産推薦手続】推薦書提出
▲【評価】IUCN視察
▲【遺産登録審査】世界遺産委員会

今年度の取組の進め方（予定）

		H２０年度			
		４～６月	７～９月	１０～１２月	１～３月
検討の場	地域連絡会議	●	●	●	●
	科学委員会	●	●	●	●
	外来種対策・自然再生部会		●	●	●
	└ 固有種保全WG	●			
	個別事業（外来種）WG	個別事業の状況に応じて、個別事業実施者の判断で適宜設置・開催			
検討・作業・調整	顕著な普遍的価値の証明（遺産区域の検討）		顕著な普遍的価値の検討 設定の考え方整理 → 遺産区域線の検討・調整・明示 → 各種の調整・見直し、手続き		
	生態系保全の検討（島毎・地域毎）		検討の進め方 種リスト作成 → 対策の優先度が高い島毎の重点的な検討 → 達成目標・短期目標の検討・調整		
	新たな外来種の侵入予防措置の検討		検討の進め方 → 「検疫類似システム」「行政管理システム」「普及啓発」等の検討・調整 試行実験の実施など		
	推薦書〔案〕の作成		推薦書叩き台提示（遺産区域線の明示）	推薦書修正案提示	推薦書〔案〕提示・とりまとめ
	管理計画・アクションプラン〔案〕の作成		管理計画叩き台提示（作成イメージから叩き台へ）	管理計画修正案提示 アクションプラン叩き台提示	管理計画・アクションプラン〔案〕提示・とりまとめ